

## (参考)

表1：建築計画書（正・副）

建築計画書	記入項目等
建築計画書 (第1号様式)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 必要に応じてファイル綴じ、ホチキス留めとしてください。</li> <li>・ 施工者が未定の場合は、施工者住所・氏名の欄に「未定」と記入してください。 →施工者が決定したら、計画変更書を提出してください。</li> <li>・ 建築計画書（裏）の「清掃事務所」、「区民課」、「消防署（総戸数50戸以上の場合に適用）」との協議を行っていない場合は受付ができません。 →清掃事務所との協議年月日とは「再利用対象物保管場所設置届兼廃棄物保管場所等設置届」の提出日です。 →区民課との協議年月日とは「町会加入に関する申請書兼管理表」の提出日です。</li> <li>・ 委任状は不要です。</li> </ul>
案内図	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地番、住居表示、方位、道路、目標物等を記入。</li> </ul>
配置図	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 配置図兼1階平面図でも可。 →駐車場、廃棄物の保管場所、廃棄物の持出場所、緑地、空地等を図示。</li> </ul>
1階平面図 (配置図兼1階平面図)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 縮尺は1/50・1/100程度。A3用紙で提出。 →配置図、平面図、立面図、断面図、求積図等も同様。</li> <li>・ 縮尺、方位、通り芯、寸法線、寸法、敷地周長、道路幅員、断面図の切断方向等の記入。</li> <li>・ 駐車場 →必要に応じて、白線等で区画の表示をする旨の記入。 →設置位置と大きさの記入。 →歩道やL型側溝の切下げ範囲を図示。</li> <li>・ 駐輪場 →設置位置と設置台数の記入。 →上下2段式の場合は、上〇台、下〇台と記入。 →平置き駐輪の場合は白線等で区画の表示をする旨の記入、及び、区画サイズの記入。</li> <li>・ バイク置き場 →設置位置と設置台数の記入。 →白線等で区画の表示をする旨の記入、及び、区画サイズの記入。</li> <li>・ 廃棄物保管場所 →廃棄物保管場所の設置位置、給排水設備の記入。 →ごみの持ち出し場所、粗大ゴミ置き場の記入。</li> <li>・ 管理人室 →管理人室の記入。</li> </ul>

## (参考)

	<ul style="list-style-type: none"> <li>→扉に「管理人室」である旨の表示をすることの記入。</li> <li>→「受付窓」である旨の記入。(上げ下げ窓・FIX等の種別も記入)</li> <li>→「トイレ」を図示。</li> <li>・ 表示板の設置位置を記入。(掲示板ではありません)</li> <li>・ 空地の種類             <ul style="list-style-type: none"> <li>→空地の種別を記入。</li> <li>→広場状空地で計画する場合は求積図、求積表の記入。</li> <li>→歩道状空地で計画する場合は幅、長さの記入。</li> </ul> </li> <li>・ 壁面等の後退             <ul style="list-style-type: none"> <li>→隣地境界線からの後退距離の記入。(明らかに50cm以上確保されている場合は不要)</li> </ul> </li> </ul>
各 階 平 面 図	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 縮尺、通り芯、寸法線、寸法の記入。</li> <li>・ 住戸の間取り、住戸タイプ(Aタイプ、Bタイプなど)、住戸専用面積(PS等を除いた面積)の記入。</li> <li>・ 住戸専用面積の求積図、求積表の記入</li> <li>・ 「高齢者の利用に配慮した住戸」の5項目ある設置基準を図示、又は、余白に記入。             <ul style="list-style-type: none"> <li>→玄関、廊下を手すり下地に対応する場合は、下地の設置位置の記入。</li> </ul> </li> <li>・ 集会室の設置             <ul style="list-style-type: none"> <li>→設置位置、及び、求積図、求積表の記入。</li> </ul> </li> </ul>
立 面 図	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 立面図の方向の記入。(東面・西面・南面・北面)</li> <li>・ 地盤面からの高さの記入。</li> </ul>
断 面 図	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 階高、最高高さの記入。</li> </ul>
求 積 図	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各住戸(タイプ別)の求積図と求積表の作成。</li> <li>・ 集会室の求積図と求積表の作成。</li> <li>・ 広場状空地の求積図と求積表の作成。</li> </ul>
雨 水 対 策 図	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 雨水流出抑制対策量(敷地面積×0.05)と、計画対策量の計算。</li> <li>・ 雨水貯留施設(地下ピット)の平面図、求積図、求積表、断面図(雨水の貯留高さも記入)の作成。</li> <li>・ 雨水浸透施設の計画図、計算式等の作成。             <ul style="list-style-type: none"> <li>→浸透柵、浸透トレンチの個数や長さの分かる図面を作成し、種類や性能の分かる資料等を添付。</li> </ul> </li> </ul>

## (参考)

表2：計画変更書（正・副）

計画変更書	記入項目等
計 画 変 更 書 ( 第 2 号 様 式 )	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 必要に応じてファイル綴じ、ホチキス留めとしてください。</li><li>・ 変更内容を簡条書きで具体的に記入してください。</li><li>・ 建築計画書の施工者欄に「未定」と記入していた場合は、施工者決定後、速やかに計画変更書を提出してください。その際、計画変更書の変更内容の欄に会社名、住所、電話番号を記入してください。</li><li>・ 委任状は不要です。</li></ul>
変 更 図 面	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 変更に係る事項を明示した図面を提出してください。 →変更箇所が分かるよう赤文字や赤枠で囲むなどしてください。</li><li>→変更前の図面は添付不要です。</li></ul>
変 更 届 ( 写 )	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 建築主等に変更が生じた場合は、指定確認検査機関に提出した変更届の写しを添付してください。</li></ul>

## (参考)

表3：工事完了報告書（正・副）

工事完了報告書	記入項目等
工事完了報告書 （第3号様式）	<ul style="list-style-type: none"><li>計画の変更がある場合は、事前に計画変更書を提出してください。</li><li>必要に応じてファイル綴じ、ホチキス留めとしてください。</li><li>委任状は不要です。</li></ul>
案内図	<ul style="list-style-type: none"><li>地番、住居表示、方位、道路、目標物等を記入。</li></ul>
検査済証（写し）	<ul style="list-style-type: none"><li>指定確認検査機関が発行した検査済証の写しを添付してください。</li></ul>
管理規約等	<ul style="list-style-type: none"><li>以下の5項目について記載されている管理規約等を添付してください。</li><li>記載されている場所が分かるようにマーキング等をしてください。<ol style="list-style-type: none"><li>住宅の用途転用の禁止に関する記載。</li><li>周辺道路への自動車、自転車及びバイクの駐車に関する記載。</li><li>騒音の発生その他近隣関係住民への迷惑行為の禁止に関する記載。</li><li>落下物による危害の防止に関する記載。</li><li>廃棄物の排出方法に関する記載。</li></ol></li></ul>
整備写真	<ul style="list-style-type: none"><li>完了検査は行ないません。</li><li>整備写真は、必要に応じて遠景写真と近景写真を撮影してください。</li><li>整備項目のうち、寸法に定めのあるものは、メジャー等により、規定の寸法が確保されていることが確認できるように撮影してください。</li><li>整備項目のうち、台数に定めのあるものは、写真で台数が確認できるように撮影してください。</li></ul> <p>整備写真の撮影箇所、確認事項等は以下の通りです。</p> <ul style="list-style-type: none"><li><input type="checkbox"/> 駐車場 →幅3.5m以上×奥行6.0m以上確保されていることの確認。</li><li><input type="checkbox"/> 駐輪場 →設置位置の確認、設置台数の確認。 →平置き駐輪の場合は白線区画の表示の確認、サイズの確認。</li></ul>

## (参考)

- 廃棄物保管場所  
→棚の設置状況、給水・排水設備の設置状況の確認。
  - 管理人室  
→受付窓、トイレ、管理人室である旨の表示の設置状況の確認。
  - 表示板  
→設置位置、表示内容、壁面への設置状況の確認。  
(表示内容)
    - 建物名称
    - 管理人の氏名(会社名、所在地)
    - 駐在曜日、駐在時間(総戸数30戸以上の場合は必須)
    - 緊急時の連絡先(管理人室の電話番号ではありません)※表示板は金属製または合成樹脂等破損しにくい素材を使用し、容易に剥離しない方法で取り付けてください。
- 【総戸数15戸以上の集合住宅の場合】
- 高齢者の利用に配慮した住戸の整備項目の確認。  
(住戸タイプ別で撮影)
    - 通報設備の設置状況の確認。(住戸及び管理人室)
    - 玄関・廊下の手すり(または手すり下地)の設置状況の確認。  
※手すり下地は工事施工中に撮影していただく必要があります。
    - トイレ、浴室の手すりの設置状況の確認。  
※浴室に手すり仕様のスライドバーを設置した場合は、手すり仕様である旨の確認をするためカタログの写しを添付してください。
    - 床に段差のないことの確認。  
(廊下～脱衣室、脱衣室～浴室、廊下～トイレ、居室～廊下の床面)
    - 玄関の扉を90度を開いた状態で有効幅が80cm以上確保されていることの確認。
    - 廊下の有効幅が80cm以上であることの確認。
- 【総戸数20戸以上の集合住宅の場合】
- バイク置き場
    - 幅0.7m以上×奥行2m以上確保されていることの確認、区画線の表示の確認。

## (参考)

	<p>【敷地面積200㎡以上の集合住宅の場合】</p> <p><input type="checkbox"/> 広場状空地または歩道上空地</p> <p>→広場状空地の場合、設置場所、設置状況、寸法の確認。</p> <p>→歩道上空地の場合、設置状況、接道長さ、幅の確認。(2以上の接道がある場合は全て確認します)</p> <p>→空地の上空に建築物または工作物がないことの確認。</p> <p><input type="checkbox"/> 壁面等の後退</p> <p>→建築計画書の平面図に記載した、隣地境界線から建築物の外壁等までの距離の確認。</p> <p>【総戸数50戸以上の集合住宅の場合】</p> <p><input type="checkbox"/> 集会室</p> <p>→集会室の表示、内観の確認。(室で設けた場合)</p> <p>→集会スペースの設置状況、内法寸法、通路幅の確認。 (スペースで設けた場合)</p> <p><input type="checkbox"/> 雨水対策</p> <p>→設置場所、設置状況、各所寸法、個数、施工状況の確認。</p> <p><input type="checkbox"/> 省エネルギー対策</p> <p>→壁断熱材の全景と厚みの確認。(代表する1住戸)</p> <p>→屋上断熱の全景と厚みの確認。</p> <p>→ガラスの種類の確認。(代表する1住戸)</p> <p><input type="checkbox"/> 防火水槽</p> <p>→設置位置、標識等防火水槽であることの確認。</p>
--	--